

世界に希望を生み出そう

CREATE HOPE in the WORLD

——— 2023年7月12日 第2,611回 No.2,315号 ———

会長：奥山 哲 ・ 幹事：神津 富治男 ・ 会員サービス委員長：仁科 圭右
E-mail：neast-rc@dia.janis.or.jp

《ロータリーソング》

- 奉仕の理想

《ゲスト紹介》

- Blue Farm(株)
代表取締役社長 青木 大輔様
- (株)TOSYS
新規事業開拓室
担当部長 遠藤 久様

《会長報告》

- みなさん、こんにちは！

九州地方での大雨による甚大な被害も今後これ以上拡大しないことを祈るばかりです。長野市内も未だに梅雨明け宣言は出されてはませんが、熱中症警戒アラートがだされる一歩手前の暑さになってきています。体調など崩さぬようにくれぐれもお気をつけください。本日の例会は、前回に引き続き新しい会員メンバー4名が出席をしています、あらためましてようこそ長野東ロータリークラブへ。これから同じロータリアンとして、末永く宜しく願います。また、ゲスト卓話にBlue Farm株式会社の代表であられる青木様に静岡からお越し頂いています。遠路はるばる、またお忙しいところありがとうございます。青木様をご紹介いただいた株式会社TOSYS新規事業開拓室の遠藤様もご同席いただき、重ねて御礼申し上げます。青木様には、後ほど有機農法茶園を活用した企業のサステナブル課題の解決というお題で卓話をして頂

く予定です。持続可能な事業創出を軸に社会課題にも精通するお話になるかと思しますので楽しみにしています。さてご報告になりますが、先週6日木曜日に、青少年交換プログラムで文化学園に留学していたステラさんが、留学受入会議の最終回を無事に迎えることが出来ました。土屋留学生カウンセラーと篠原青少年担当理事とその会議に出席をし、無事に修了証をお渡ししてきました。交換留学としてスウェーデンに渡航していた小林徳亮くんも同席で、留学の報告ではステラさんが流暢な日本語で話し、小林くんがこれまたステラさんも驚くほど流暢なスウェーデン語で報告があり、二人の留学の素晴らしい成果を確認してきました。その翌日は土屋カウンセラーが、深夜の出発便に向け日帰り往復の弾丸移動でお見送りをしてくださりました。多大なるご尽力を頂き本当にお疲れ様でした、感謝申し上げます。尚、日本に帰国してきた小林くんには、早々の例会にお招きして留学経験の報告をしてもらう予定です。あらためまして、今年度の会長報告として私から皆様へ、自社事業を通じ地域への職業奉仕の一環としてお伝え出来るコトは何かと思い返しました。弊社事業の中で自社媒体であるタウン情報誌の「ながの情報」が、地域情報サポート事業として現在も継続して発行している自社媒体になります。実はわたくしと同年なんです、お陰様で今年は創刊50周年を迎えています。また、私自身東京出身で2011年に長野市へ

家族と移住をしてきました。自身にとっても、移住する前のまだ知らない長野市の沿革と時代背景も含め、皆様に会長報告としてながの情報を通じて長野市の歩みをシリーズ化してお伝えしていきたいと思えます。本日はほんのさわりだけご紹介いたします。いきなりですが皆さんは、1月29日が何の日かご存じでしょうか。ウィキペディアにも記載されていますが、実はタウン情報誌の日でもあります。日本最初の地域情報誌である、ながの情報の昭和48年1月29日の創刊号発行日にちなみ、タウン情報全国ネットワークに制定をして頂きました。今日これからご紹介するのは、創刊号の前年に試験号として発行した0号になります。本題に入る前に、ながの情報は何のために発刊されたのか、何を伝える情報誌なのかについてご説明をします。実は、発案者である先代社長の清水栄一のながの情報に込めた想いでもあるのがこの文面です。欧米の様な週休二日制の実施も夢ではありません。ながの情報は、いつ、どこで、なががあるかを皆さんに提供します。ながの情報は、山のような情報を利用しやすいように整理した情報の辞典です。ながの情報は、市民の参加による市民の告知板として、市民に知らせたいこと、市民に知ってもらいたいこと、また自分が知りたいことなど幅広くとりあげていきたいと思っております。これこそが、日本で一番早く発刊されたタウン情報誌の誕生の原点です。因みにこちらが試験号の表紙になります。分かりづらいかもしれませんが、当時の長野駅を魚眼レンズで撮影した画像だと思われまます。それでは、実際の0号の中身をご紹介します。やはり、時代背景を現わす意味合いでは、広告掲載して頂いた企業の純広告は、キャッチフレーズも含めて当時の時代背景が色濃く反映されています。試験号の本文トップページは、なんとSBC音楽配給(株)でした。ここで、SBC信越放送の水澤君、ご存じであればですが、御社と何か関係性がこちらの企業はあったんでしょうか。水澤君より、「BGM配信事業の企業であった事は知っています。」中山君より、

「現在はコンテンツビジョン(株)の社名でBGM配信も含めたコンテンツ制作企業にて現存しています。」との回答を頂く。時代としては昭和47年、広告内のテキストにもありますが、カーステレオやミュージックテープ販売、総代理店事業をされている企業の様です。また、県内で長野市本社を含めほぼ全域を網羅する4つの支店で展開しています。当時のこの事業でのエリア展開の勢力の強さを感じられます。そろそろお時間となってしまいました。本日はこの後大切なゲスト卓話も控えていますので、ほんのさわりになってしまい恐縮ですが、会長報告はここまでにしたいと思えます。以降は、本日の続きからシリーズ化してお伝えしていきたいと思えます。ありがとうございました。



《感謝状授与》

- 米山記念奨学会より
2022-2023年度
米山記念奨学生カウンセラー
堤 満弘君

《委嘱状授与》

- 2023-2024年度
米山記念奨学生カウンセラー
倉石 智典君

《幹事報告》

- 先週ご紹介しました新会員中村志穂氏の入会に関しまして、1週間経過しましてご異議ご異論ございませんでしたので入会していただくこととなりました。早速本日からご出席いただいております。
- 次週19日の例会は祝日のある週のため休会となりますので、お間違いの無いようよろしくお願いいたします。

《出席報告》

本日	出席	欠席	出席率
会員数57名	33名	24名	57.89%
前々回 6月21日		訂正出席率	100%

《ニコニコボックス》

- 夫人誕生祝い：重石 洋二君
早 退：田中 清一君
- 皆さんに猛暑お見舞申し上げます。呉々もご自愛ください。 横田 一尊君
- 青木さん、長野東ロータリークラブによるこそ。卓話楽しみにしております。 神津富治男君
- 本日より4名の新入会員をお迎えします。心より歓迎いたします。みなさんよろしく申し上げます。 袖山 榮輝君
- 本日より入会させていただきます。よろしく申し上げます。 中山 潔君
- 本日よりよろしくお願い致します。 北尾 大祐君
- 本日より大変お世話になります。どうぞよろしくお願いいたします。 中村 志穂君

《委員会報告》

- 青少年交換留学生カウンセラー
土屋 龍一郎君
当クラブで受け入れておりましたステラさんがスウェーデンに帰国されました。帰国にあたってはホストファミリー含めてみんなで見送りしたいということで計画をしたのですが、飛行機が成田空港発夜の11時でした。そうしますと見送りをして一泊しなければならぬので、悩んだ結果中央タクシーさんの空港便で行くことになりました。5時間かけて成田に到着し、2時間成田で過ごし、最後は泣きながらハグをして別れ、また5時間かけて12時間ツアーで長野に戻ってまいりました。
また、ステラさんと交換でスウェーデンに行っていた小林君が先々週帰国しました。二人とも一回りも二回りも大きく成長し交換留学を終えております。
実は留学中の最初の3か月は両親と連絡をとってはいけません。その間は月報というロータリーのレポートを通じて様子を知ることになります。始めは「つらい、帰りたい、言葉が分からない」という言葉が並びましてもう鬱状態です。それが4か月を過ぎてきますと大体元気になってきます。結果的にはステラさんは漢字検定3級、日本語検定3級、合気道4級と日本文化を堪能して母国に帰りました。来年ご両親と遊びに来たいとのこと。その際はまた皆様とお会いできることを期待しております。近々小林君の報告もあるかと思っておりますのでよろしくお願いいたします。皆様にはお世話になりました。ありがとうございました。

《新会員紹介》

- 袖山会員増強委員長

《新会員挨拶》

- 佐藤 豊文君
宮澤の後任として入会させていただきました。中部電力パワーグリッド長野支社副支社長の佐藤でございます。私



は生まれも育ちのずっと東京で、就職だけ名古屋の中部電力に就職しまして、30年近く名古屋と東京しか言ったことがありません。地方へ出たのが今回初めてとなります。長野にきたのが去年の4月からでございますので、是非「長野ライフ」についても諸先輩方にご指導いただければと思っております。未熟者ですが、どうぞよろしくお願いいたします。

○ 中山 潔君

ただ今ご紹介いただきました長野都市ガス(株)代表取締役社長中山でございます。瀧川の後任で6月29日に着任いたしました。どうぞよろしくお願いいたします。前職は東京ガスとなります。6月に定年退職となりご縁ありまして長野に参ることとなりました。



以前ロータリー歴としては横浜ロータリークラブに東京ガスの神奈川支社長の時に3年間お世話になりました。ただもう昔のことですので色々忘れております。何しろ長野に赴任するのが初めてでございますので、まだ右も左もわかりませんので、是非ご指導のほどよろしくお願いいたします。今後ともよろしくお願いいたします。

○ 北尾 大祐君

ドコモCS長野支店の北尾と申します。赤羽根の後任となります。私は去年の7月より長野の方に参りました。1年経ったところでございます。もともとは東京の人間で東京に自宅があり単身赴任です。趣味はゴルフとなりますのでまた参加させていただきたく、よろしくお願いいたします。こういった会は初めてですので若輩者ではございますが是非色々ご指導賜りたくよろしくお願い申し上げます。



○ 中村 志穂君

合同会社SPARKOUTLANDSの中村と申します。私は山ノ内町の志賀高原出身でずっとスキーをやっておりまして、大学からはずっと東京でその後は金融機関に勤めていたのですが5年前にUターンで



こちらに戻ってまいりまして、起業いたしまして合同会社SPARKOUTLANDSという地域起こしの会社をやっております。今回は神津様とのご縁で入会させていただきましたありがとうございます。まだまだ未熟でございますので、是非ご指導いただければと思っております。よろしくお願いいたします。

《本日のプログラム》

- BlueFarm(株)
代表取締役社長
青木 大輔様
「有機農法茶園を活用した、企業のサステナブル課題の解決」



《7月26日のプログラム》

- ゲスト卓話
(株)長野パルセイロアスレチッククラブ
代表取締役社長 今村 俊明様

《7月26日のメニュー》

- お弁当スタイル
 - ・キャベツとシラスのサラダ
 - ・豚フィレカツ 味噌ジンジャーソース
 - ・鯛蒲焼 はじかみ 金平牛蒡
 - ・モロヘイヤとささみの辛子浸し
 - ・御飯 味噌汁 漬物
 - ・抹茶ケーキ ホイップ 無花果

=次週例会予告=

《8月2日のプログラム》

- クラブフォーラム